

2024 年国際原子力機関（IAEA）総会のサイドイベントに出席します

令和 6（2024）年 9 月 18 日（水曜日）、オーストリア共和国・ウィーンで開催される、2024 年国際原子力機関（IAEA）総会のサイドイベントに、市長が全国原子力発電所所在市町村協議会（全原協）の代表として出席します。原子力立地自治体と利害関係者との透明かつオープンな対話が不可欠の認識の下、欧米の原子力立地自治体と共にパネルディスカッションに参加し、政府や産業界などどのように協力できるか議論します。

1 経緯

国際原子力機関（IAEA）から、日本の原子力立地自治体が参画する全原協に対して、原子力立地自治体の国際的枠組み GP（Global Partnership of Nuclear Communities）参画への打診及び IAEA 総会への参加依頼があり、全原協役員会で協議、検討し、IAEA 総会への参加は行うこととし、GP への参画は引き続き、検討事項とすることに決定しました。

今回、IAEA 総会には、全原協会長（敦賀市長）が参加できないことから、全原協の代表として出席するものです。

※GP は、欧州（GMF Europe）、米国（ECA）、カナダ（CANHC）の 3 機関が参画し、自治体共通の課題や取り組みの好事例を共有しており、今回、日本をはじめ、欧米以外の地域の原子力利用国にも参画を打診し、国際的なネットワークの拡大を図っています。

2 日程・会場など

- (1) 日 程：令和 6(2024)年 9 月 17 日（火曜日）～9 月 21 日（土曜日）（予定）
- (2) 行 程：9 月 17 日（火曜日）成田空港発→ウィーン国際空港着
9 月 18 日（水曜日）IAEA 総会サイドイベント出席
（パネルディスカッション登壇）
9 月 19 日（木曜日）各国原子力立地自治体との意見交換
9 月 20 日（金曜日）ウィーン国際空港発
9 月 21 日（土曜日）成田空港着
※上記日程、内容で調整中
- (3) 会 場：オーストリア共和国・ウィーン 国際原子力機関（IAEA）